

ああ担いて往かん

●挨拶・返事 ●言葉遣い ●身だしなみ ●笑顔 ●感謝 文責 大森 朗輝

ただ今、課題研究は



テレワーク中です



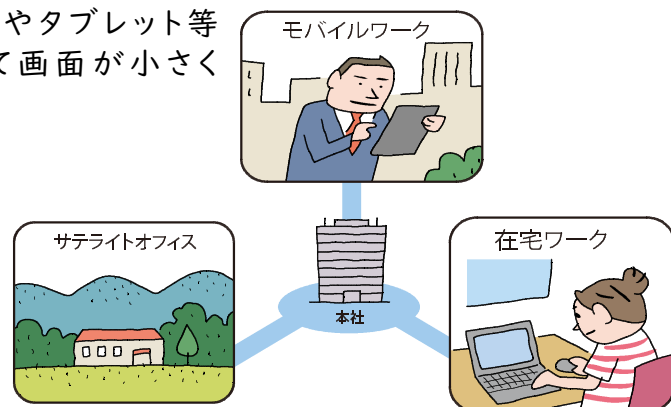
分散登校のため授業は出席番号の偶数・奇数に分かれて登校しています。一斉授業では問題なく授業をすすめられますが、課題研究ではグループでの活動となるため、登校している生徒と自宅学習している生徒でコミュニケーションをとりながら研究活動をすすめています。LINE電話等のツールを上手く使いながら、自宅から学校へ指示を出したり、企画の相談をしたりと、いないはずの生徒の声も、総合実践室に聞こえています。

オンラインツールを使った学校の授業ですので、一般的には「オンライン授業」と表現されそうですが、中身的には「テレワーク」です。登校していなくても仕事の効率をUPさせられるかな？

PCやタブレット等
比べて画面が小さく

不便そうに思えますが、意思疎通には十分でした。

昨年の長期の休校期間中も、生徒同士が何らかのツールで繋がって、学校からの課題をこなしていたことを思いました。アフターコロナの時代になっても、この期間に飛躍的に普及したオンラインによるコミュニケーションは今後必須のスキルになりそうです。



緊急事態宣言



千歳高校として、これまでいくつかのクラスを学級閉鎖とするなどコロナ禍での対応をしております。さらに現在は全てのクラスにて出席番号により分散登校をしております。国際流通科においても1年生と3年生にて学級閉鎖の対応をとったため、クラス間での授業の進度差が出ております。

6月2日からの前期中間考査も、1週間後に延期しておりますが、遅れているクラスについては各教科の授業のペースが速くなることも予想されます。一日おきの自宅学習にて課題等をこなしつつ理解を深めてもらいたいと思っておりますが、実際の授業にてしっかり理解することが大切です。わからないところはなるべく学校にいる間に先生などに質問して解決させていきましょう。もちろん学級閉鎖にならなかったクラスの生徒も同じです。

昨年は4月・5月と丸々休校していたことを思い出すと、今年はまだ授業や学習においては恵まれていると考えることもできますね。

生活のリズムを整えて、 前期中間考査に向けて準備をしましょう



校内2カ所の検定試験合格者の掲示は令和2年度のもので、新入生に対して、「**どんな検定試験がいつ頃あるのか**」、そして「**どのくらいの人合格しているのか**」をイメージしてもらうために年度をまたいで掲示しています。

そろそろ今年度用に掲示を剥がします。今年度も掲示しきれないくらいの合格を期待します。

出席停止等の対応により、高体連大会への出場が叶わなかった3年生の生徒の皆さんへ

非常に残念な思いをしているのではないかと心境を察します。ですが3年間コツコツと継続させてきた努力は無駄ではありません。むしろそれまでの努力や日々の練習で得た経験こそが財産となります。心の中の整理は難しいものがありますが、この苦しい経験を基に今後の進路実現や人生の糧とすることを期待します。今大会にて部活を引退する生徒も、まだ卒業したわけではありませんので、3年間の経験を機会をみつけ先輩へと伝えてください。それも先輩の役割です。

仲間たちは、あなたたちの不在でもその穴を埋めるべく、あなたたちの分も戦ってくれました。あなたたちの無念な気持ちも背負ってプレーしてくれました。全く同じとは言いませんが、同じような気持ちで大会にのぞみました。

今優先することは「命と健康」、その次に優先することは「学習活動」です。またいつか仲間達とプレーできる機会を待ちましょう。1学年上の先輩達は全員それを乗り越えました。